

日本機械輸出組合は、わが国主要プラント・エンジニアリング輸出企業に対し、海外成約アンケート調査を実施し、この度本調査の概要を取りまとめましたので公表致します。

2014年度 海外プラント・エンジニアリング(PE)成約実績調査 ～287.1億ドル(29.2%増)、過去最高実績を達成。～

1. 概要(成約実績全体、図1、表1参照)

- ① 2014年度の海外成約総額は、287.1億ドル(対前年度比29.2%増)と、過去最高を記録した。
- ② 海外調達率は69.4%と過去最高となり、これに伴い本邦からの輸出額は87.8億ドルと2007年以降最低となった。
- ③ 成約件数は512件(同▲19.9%)と、2007年度以降、最も少ない成約件数となった。

2. 地域別実績(図2、表2参照)

- ① ロシア・CIS・その他地域は、過去最高実績である115.9億ドル(対前年度比523.2%増)となり、成約総額の約4割を占めた。
- ② アジア地域は、94.7億ドル(同▲22.7%)となり、成約総額の3割以上を占めたが、2010年度以降続いていた100億ドルの大台突破はならなかった。
- ③ 中東地域は、38.0億ドル(同274.0%増)となり、2014年度は地域別でみると第3位の市場となった。

3. 機種別実績(図3、表3参照)

- ① 成約額上位3機種は、エネルギープラント(114.9億ドル、シェア40.0%)、化学プラント(52.3億ドル、シェア18.2%)、発電プラント(51.7億ドル、シェア18.0%)となった。この3機種で総額の約8割を占めている。
- ② エネルギープラントは、過去最高の実績で、2007年度以降初めて100億ドルを上回った。
- ③ 化学プラントも過去最高の実績で、2007年度以降初めて50億ドルを上回った。

4. 大型案件実績(表4参照)

- ① 成約額1億ドル以上の大型案件は、34件で前年度と同数であった。超大型案件(10億ドル超案件)は、エネルギープラント、化学プラント、交通インフラの計6件であった(前年度は5件)。
- ② 大型案件額総計は、245.0億ドルとなり、成約総額の85.3%を占めた(前年度は80.4%)。

(参 考)

現時点で入手できる中国のPE輸出状況

(1)中国の2014年及び2015年5月までの受注実績

- ① 中国商務部の発表によると、2014年の中国の対外請負プロジェクトについて、売上高1,424.1億米ドル(前年比3.8%増)、新規契約額1,917.6億米ドル(11.7%増)となった。
- ② 中国商務部の発表によると、2015年1～5月までの中国の対外請負プロジェクトについて、売上高516.3億米ドル(前年比10.1%増)、新規契約額675.8億米ドル(26.6%増)となった。

以 上

(図表編)

1. 成約実績全体の推移

図1. 成約実績（全体）の推移

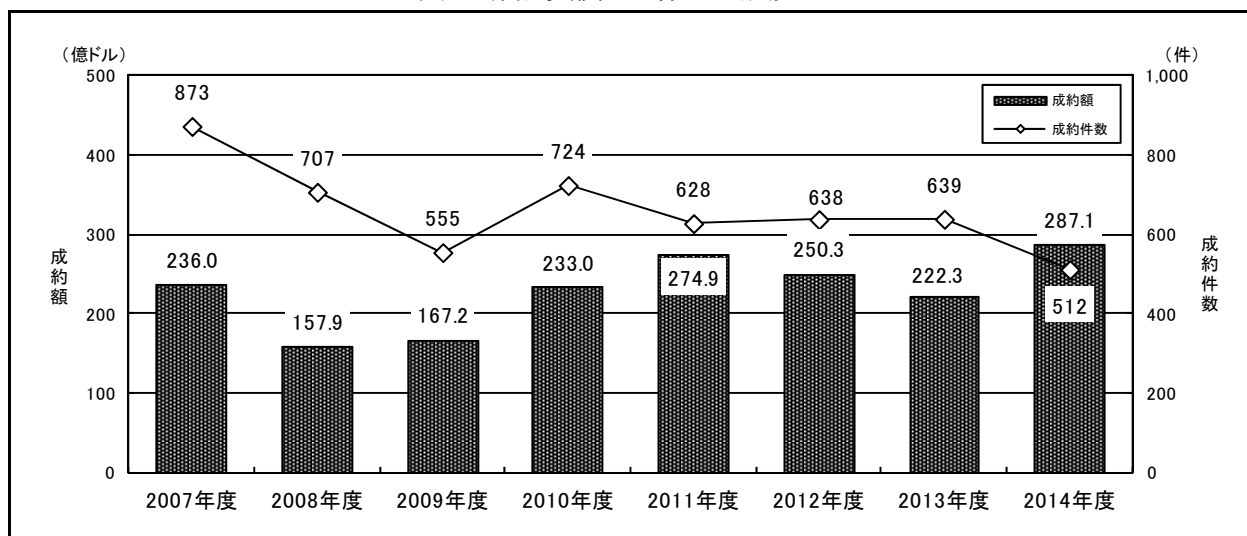


表1. 成約総額・成約総件数の推移

	件数(件)		成約額(億ドル)		海外調達状況		
		対前年度比(%)		対前年度比(%)	本邦輸出額(億ドル)	海外調達額(億ドル)	海外調達比率(%)
2007年度	873	11.1%	236.0	33.7%	143.7	92.3	39.1%
2008年度	707	▲ 19.0%	157.9	▲ 33.1%	108.9	49.0	31.0%
2009年度	555	▲ 21.5%	167.2	5.9%	99.5	67.7	40.5%
2010年度	724	30.5%	233.0	39.4%	129.5	103.5	44.4%
2011年度	628	▲ 13.3%	274.9	18.0%	144.7	130.2	47.4%
2012年度	638	1.6%	250.3	▲ 8.9%	129.3	121.1	48.4%
2013年度	639	0.2%	222.3	▲ 11.2%	93.7	128.6	57.8%
2014年度	512	▲ 19.9%	287.1	29.2%	87.8	199.3	69.4%

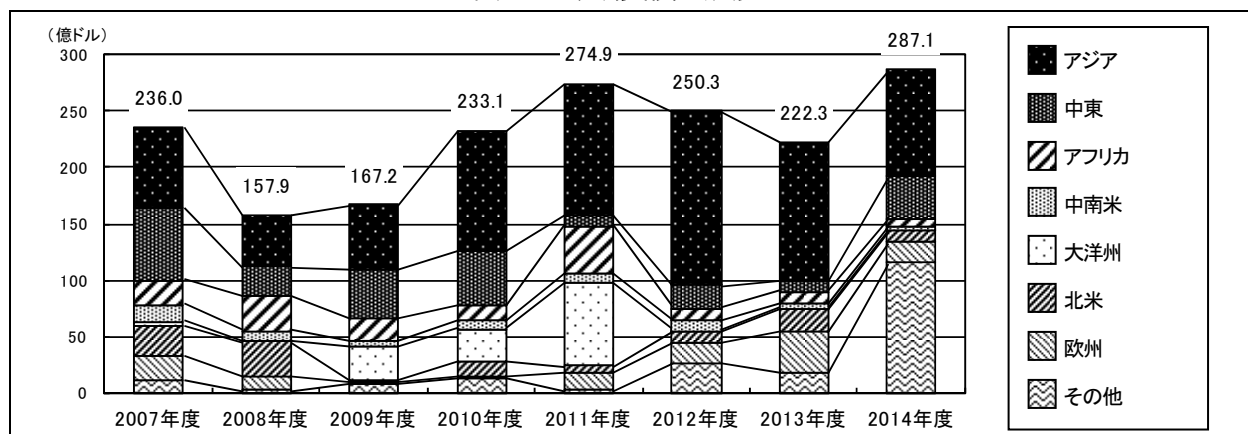
(注1) 上表の数値については、2008年度上期調査から実施された調査対象金額の変更に合わせて成約額100万ドル以上の案件を対象に再集計し、また、2008年度上期の実績に関して訂正があったものについては、当該訂正に合わせて2008年度の数値を再集計している。従って、本表の数値と過去の報告書の掲載結果とは一致しない。

(注2) 成約額、本邦輸出分、海外調達分との関係は次の通りである。成約額 = 本邦輸出額 + 海外調達額

(注3) 四捨五入の関係で合計が合わない箇所がある。

2. 地域別実績の推移

図2. 地域別実績の推移



(注) 2014年上期より「その他」は「ロシア・CIS・その他」に名称変更。グラフでは「その他」と記載。

表2. 地域別実績の推移

		2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
全体		236 (33.8%)	157.9 (▲33.1%)	167.2 (5.9%)	233.0 (39.4%)	274.9 (18.0%)	250.3 (▲8.9%)	222.3 (▲11.2%)	287.1 (29.2%)
地域別	アジア	70.7 (12.2%)	45.4 (▲35.8%)	57.1 (25.8%)	106.1 (85.8%)	116.4 (9.7%)	154.8 (33.0%)	122.6 (▲20.8%)	94.7 (▲22.7%)
	中華人民 共和国	10.5 (▲15.3%)	13.3 (26.7%)	9.4 (▲29.3%)	14.9 (58.5%)	12.1 (▲18.8%)	10.8 (▲11.1%)	6.6 (▲38.5%)	3.1 (▲53.6%)
	ASEAN5	21.6 (17.4%)	17.0 (▲21.3%)	23.9 (40.6%)	43.3 (81.2%)	47.5 (9.7%)	28.3 (▲40.4%)	45.7 (61.4%)	62.2 (36.2%)
	中東	65.3 (40.1%)	26.4 (▲59.6%)	44.0 (66.7%)	49.5 (12.5%)	10.5 (▲78.8%)	20.3 (93.8%)	10.2 (▲50.0%)	38.0 (274.0%)
	アフリカ	21.5 (49.3%)	31.1 (44.7%)	19.5 (▲37.3%)	12.9 (▲33.8%)	42.6 (230.2%)	11.0 (▲74.2%)	9.8 (▲11.1%)	6.3 (▲35.1%)
	中南米	15.1 (48.0%)	9.0 (▲40.4%)	4.7 (▲47.8%)	7.9 (68.1%)	7.8 (▲0.9%)	9.3 (18.8%)	4.5 (▲51.6%)	3.8 (▲14.8%)
	大洋州	2.9 (11.5%)	0.4 (▲86.2%)	29.7 (7,325.0%)	27.8 (▲6.4%)	73.6 (164.6%)	0.3 (▲99.6%)	0.1 (▲64.7%)	0.2 (58.9%)
	北米	27.5 (20.6%)	31.2 (13.5%)	2.3 (▲92.6%)	13.3 (478.3%)	5.5 (▲58.3%)	9.6 (73.2%)	19.7 (105.8%)	9.9 ▲ 49.9%
	欧州	21.6 (94.6%)	11.7 (▲45.8%)	1.6 (▲86.3%)	1.8 (12.5%)	16.1 (795.6%)	17.9 (11.2%)	36.8 (105.4%)	18.3 (▲50.4%)
	ロシア・ CIS・その他	11.4 (100.0%)	2.8 (▲75.4%)	8.3 (196.4%)	13.8 (66.3%)	2.4 (▲82.8%)	27.1 (1,043.4%)	18.6 (▲31.3%)	115.9 523.2%

(注) 単位：億ドル

(注) ASEAN5：インドネシア、シンガポール、タイ、フィリピン、マレーシア

(注) na：「前年度比」欄において、前年度実績がなく算出不能のもの

3. 機種別実績の推移

図3. 機種別実績の推移

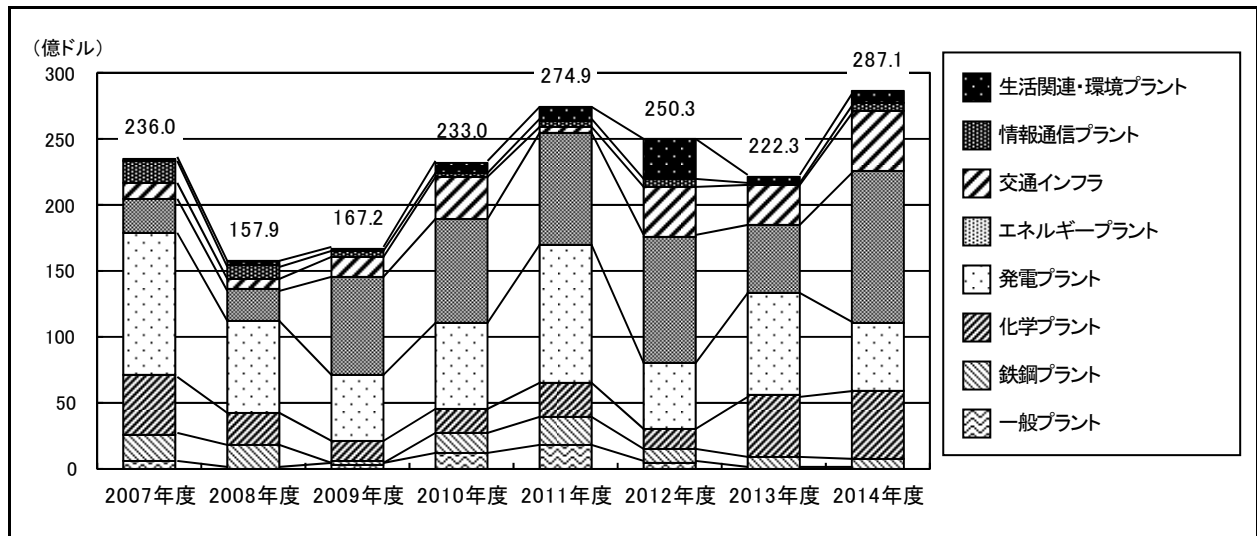


表3. 機種別実績の推移

		2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
全体	成約額	236.0	157.9	167.2	233.0	274.9	250.3	222.3	287.1
	前年度比	(33.7%)	(▲33.1%)	(5.9%)	(539.3%)	(518.0%)	(▲8.9%)	(▲11.2%)	(29.2%)
生活関連・環境プラント	成約額	2.0	3.3	1.7	8.3	10.1	30.3	4.7	8.6
	前年度比	(▲63.0%)	(62.5%)	(▲49.9%)	(395.8%)	(22.3%)	(200.3%)	(▲84.6%)	(85.5%)
情報・通信プラント	成約額	17.0	10.5	4.7	3.3	5.3	6.6	1.9	5.9
	前年度比	(92.1%)	(▲38.1%)	(▲55.2%)	(▲30.2%)	(59.8%)	(25.7%)	(▲71.0%)	(206.2%)
交通インフラ	成約額	12.2	8.1	15.6	32.3	4.5	36.8	30.7	46.8
	前年度比	(▲54.2%)	(▲33.6%)	(91.9%)	(107.0%)	(▲86.1%)	(719.9%)	(▲16.6%)	(52.4%)
エネルギープラント	成約額	25.3	23.6	74.0	78.8	85.8	96.2	51.6	114.9
	前年度比	(▲33.5%)	(▲6.6%)	(213.6%)	(6.4%)	(8.8%)	(12.1%)	(▲46.6%)	(122.8%)
発電プラント	成約額	108.6	70.0	49.5	64.3	103.5	50.3	78.1	51.7
	前年度比	(96.9%)	(▲35.6%)	(▲29.2%)	(29.8%)	(61.0%)	(▲51.3%)	(55.1%)	(▲33.8%)
化学プラント	成約額	44.4	24.7	16.2	19.2	26.2	15.5	47.0	52.3
	前年度比	(85.8%)	(▲44.4%)	(▲34.5%)	(18.8%)	(36.4%)	(▲40.9%)	(203.7%)	(11.3%)
鉄鋼プラント	成約額	20.6	15.6	2.7	15.1	21.6	10.1	6.5	5.4
	前年度比	(145.3%)	(▲24.4%)	(▲82.6%)	(454.8%)	(43.6%)	(▲53.5%)	(▲35.2%)	(▲17.0%)
一般プラント	成約額	5.8	2.1	2.8	11.8	18.0	4.5	1.8	1.5
	前年度比	(▲41.4%)	(▲64.4%)	(37.3%)	(318.5%)	(52.3%)	(▲74.8%)	(▲59.5%)	(▲16.4%)

(注) 単位: 億ドル

4. 大型案件(1 億ドル超案件)の状況

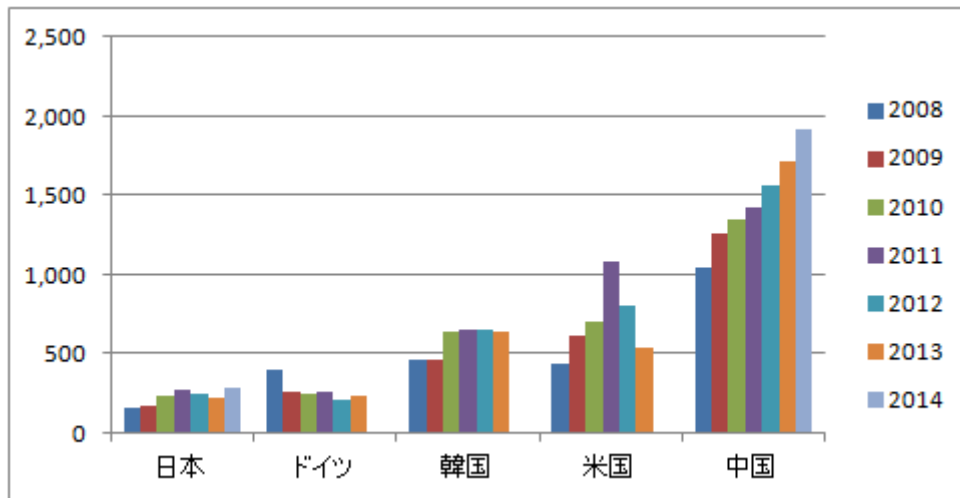
表 4. 大型案件概況

	2013 年度		2014 年度	
①件数	34 件		34 件	
超大型案件	5 件	発電プラント 2 件 交通インフラ 1 件 エネルギープラント 1 件	6 件	エネルギープラント 3 件 化学プラント 2 件 交通インフラ 1 件
大型案件	29 件	化学プラント 9 件 交通インフラ 8 件 発電プラント 8 件 エネルギープラント 4 件	28 件	発電プラント 14 件 交通インフラ 5 件 情報通信 3 件 化学プラント 3 件 エネルギープラント 2 件 生活関連・環境 1 件
全件数に占めるシェア	5.3%		6.2%	
②金額	178.8 億ドル		245.0 億ドル	
総額に占めるシェア	80.4%		85.3%	

(注)超大型案件:10億ドル超の成約案件, 大型案件:1~10 億ドルの成約案件

(参 考) 海外主要国との PE 輸出競争状況

図 4. 主要国の海外 PE 受注実績 (2008~2014 年) (単位: 億ドル)



米国: ENR Top 400 Contractors の International New Contract のデータ (注) 土木・建設が多い。機種別詳細は不明。

ドイツ: VDMA プラント・エンジニアリング統計、海外受注より

07 年: Euro=1.4 \$ 08 年: Euro=1.5 \$ 09 年: Euro=1.4 \$ 10 年: Euro=1.37 \$ 11 年: Euro=1.39 \$ 12 年: Euro=1.28 \$ 13 年 Euro=1.38 \$ で計算

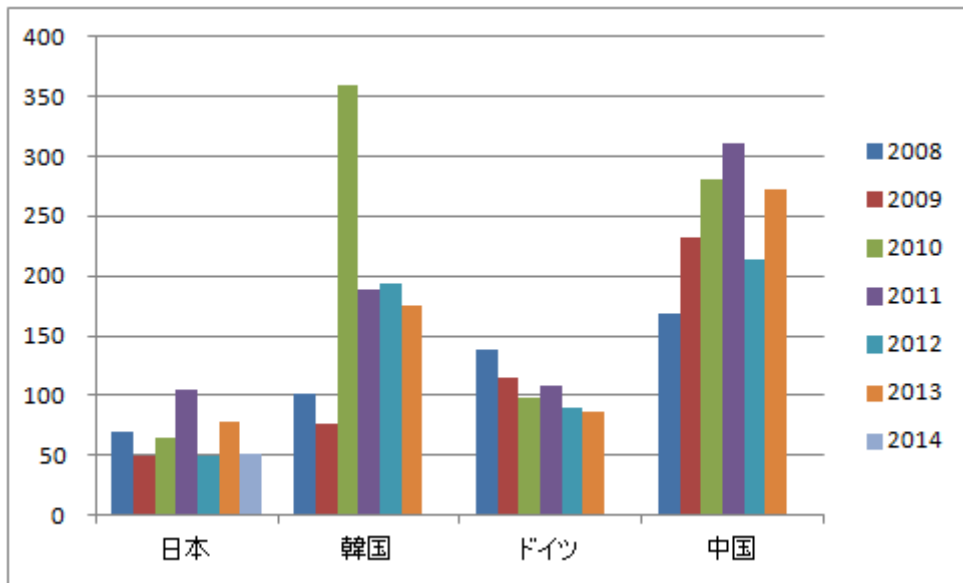
韓国: 産業通商資源部(旧知識經濟部)、海外プラント受注統計より(2014 年の数字は非公表)

中国: 商務部、対外承包工程統計、新規受注高より (注) 土木・建築が比較的多い

日本: 海外プラント・エンジニアリング成約実績 (注) 日本のみ年度ベース

(注) 韓国統計には掘削リグ船、FPSO などの海洋部門を含む。中国統計には海外建設・建築も含む。

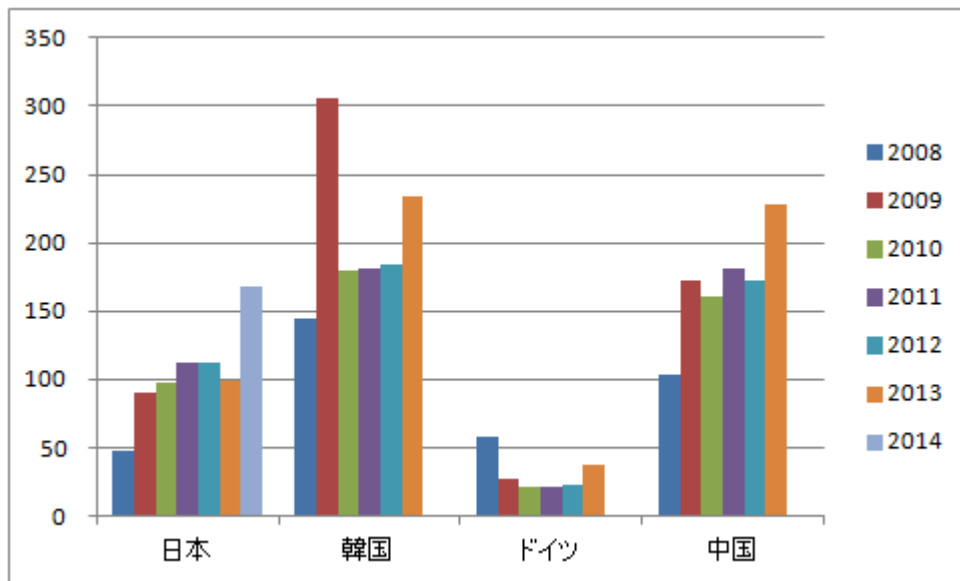
図5. 主要国の電力プラント輸出推移（単位：億ドル）



出所：同上

注：日本－発電プラント、ドイツ－電力プラント、韓国－発電・淡水プラント、中国－電力プラント

図6. 主要国のエネルギー・化学プラント輸出推移（単位：億ドル）



出所：同上

注：日本－エネルギープラントと化学プラントの合計

ドイツ－ 化学プラントおよび空気・ガス液化設備の合計

韓国：石油化学プラントおよびオイル&ガスプラントの合計

中国：石油化学プラント

以上